

市の出資等に係る法人の
経営状況に関する説明書

令和2年6月

射 水 市

市の出資等に係る法人の経営状況に関する説明書について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、市の出資等に係る法人の経営状況に関する説明書を提出します。

令和2年6月8日

射水市長 夏野元志

目 次

射水市土地開発公社	1
一般財団法人 射水市公園等管理業務公社	5
公益財団法人 射水市絵本文化振興財団	9
公益財団法人 射水市文化振興財団	13
公益財団法人 射水市体育協会	17
万葉線株式会社	21

各数値は表示単位未満を端数処理したもので記載しており、合計数値等と一致しないことがある。

一般財団法人及び公益財団法人については、下記のとおり読み替えること。

- (貸借対照表) ・「指定正味財産」 「純資産」
- ・「一般正味財産」 「利益剰余金」
- (損益計算書) ・「正味財産増減計算書」 「損益計算書」
- ・「当期一般正味財産増減額」 「当期損益」

射水市土地開発公社

1 令和元年度事業報告

(1) 事業実績

ア 開発事業用地取得事業

海竜町第二期土地区画整理事業において、7区画分2,344.89㎡を4,693万8,735円で売却した。

イ 土地造成事業

(ア) 造成地賃貸事業

七美工業団地整備事業において、ケーファクトリー株式会社に3,306.15㎡を、北晃工業有限会社に1,302.85㎡を、BLD Power Stations株式会社に9,646.25㎡を賃貸しており、341万5,815円の貸付収入があった。

また、稲積リバーサイドパーク用地取得造成事業において、ORソーラー・ナイン合同会社に37,090.33㎡を賃貸しており、1,479万9,036円の貸付収入があった。

なお、七美、稲積ともに昨年度から賃貸面積の増減は無かった。

(イ) 完成土地等造成事業

小杉インターパーク造成事業第二地区（大和ハウス売却用地）において、測量試験費として1,274万4千円、支払利息として36万4,168円で施工した。

ウ 附帯等事業

保有土地を電柱等で一時的に貸し付けており、海竜町第二期土地区画整理事業において、8,650円、小杉インターパーク造成事業において、15万4,440円の貸付収入があった。また、土砂採取料として28万1,250円の収入があった。

(2) 損益計算書

平成31年4月 1日から
令和 2年3月31日まで
(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
事業原価	52,695	1,041,023	988,328	事業収益	65,598	940,646	875,048
開発事業用地取得事業原価	39,700	27,370	12,330	開発事業用地取得事業収益	46,938	32,350	14,588
土地造成事業原価	12,995	1,013,653	1,000,658	土地造成事業収益	18,215	908,227	890,012
販売費及び一般管理費	3,874	2,963	911	附帯等事業収益	444	69	375
経費	3,874	2,963	911	事業外収益	986	456,895	455,909
事業外費用	18,600	1,168	17,432	受取利息	1	1	-
支払利息	387	1,168	781	補助金	900	456,894	455,994
雑損失	18,213	-	18,213	雑収益	85	-	85
小 計	75,169	1,045,154	969,985	小 計	66,584	1,397,541	1,330,957
収益費用差引額(純利益)	8,585	352,387	360,972				
合 計	66,584	1,397,541	1,330,957	合 計	66,584	1,397,541	1,330,957

(3) 貸借対照表

令和2年3月31日現在
(単位：千円)

資 産 の 部				負債及び資本の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	480,399	507,173	26,774	流動負債	37,306	20,495	16,811
現金及び預金	62,303	57,409	4,894	未払金	18,216	4	18,212
事業未収金	7,919	-	7,919	預り金	11,691	13,091	1,400
市街地開発用地	144,093	183,793	39,700	前受収益	7,400	7,400	-
開発中土地	266,085	265,972	113	固定負債	458,000	493,000	35,000
固定資産	1,026,241	1,026,241	-	長期借入金	458,000	493,000	35,000
投資その他の資産	1,026,241	1,026,241	-	資本金	8,000	8,000	-
				基本財産	8,000	8,000	-
				準備金	1,003,334	1,011,920	8,585
				前期繰越準備金	1,011,920	659,533	352,387
				当期純損益	8,585	352,387	360,972
合 計	1,506,641	1,533,415	26,774	合 計	1,506,641	1,533,415	26,774

2 令和2年度事業計画

(1) 事業の目的

地域の秩序ある整備を図るために必要な公有地となるべき土地の取得、造成、管理及び処分等を行うことにより、市民の福祉の増進に寄与する。

(2) 事業計画

ア 開発事業用地取得事業

海竜町第二期土地区画整理事業において、売却済分譲地約84%（96区画中）となるよう8区画分2,677.83㎡を重点売却目標とし、5,204万8千円を計上する。

イ 土地造成事業

(ア) 造成地賃貸事業

七美工業団地整備事業において、14,255.25㎡を341万6千円で貸し付けし、稲積リバーサイドパーク用地取得造成事業において、37,090.33㎡を1,479万9千円で貸し付ける。

(イ) 完成土地等造成事業

小杉インターパーク造成事業において、支払利息として105万7千円を計上する。また、沖塚原企業団地造成事業において、測量試験費として5億866万9千円、用地費として5億757万8千円、工事費として2億9906万5千円、諸経費として85万8千円、支払利息として883万円を計上する。

(3) 予定損益計算書

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
事業原価	44,032	53,474	9,442	事業収益	70,319	81,517	11,198
開発事業用地取得事業原価	44,032	53,474	9,442	開発事業用地取得事業収益	52,048	63,201	11,153
販売費及び一般管理費	6,531	8,423	1,892	土地造成事業収益	18,215	18,216	1
経費	6,531	8,423	1,892	附帯等事業収益	56	100	44
事業外費用	18,767	18,604	163	事業外収益	901	902	1
支払利息	552	388	164	受取利息	1	2	1
雑損失	18,215	18,216	1	補助金	900	900	-
小 計	69,330	80,501	11,171	小 計	71,220	82,419	11,199
収益費用差引額(純利益)	1,890	1,918	28				
合 計	71,220	82,419	11,199	合 計	71,220	82,419	11,199

1 令和元年度事業報告

(1) 事業実績

ア 公園緑地等管理事業

都市公園の維持管理や児童公園の遊具点検・修理等を4,891万7千円で受託し事業を実施した。

イ 太閤山ランド維持管理事業

県民公園太閤山ランドの芝生管理やごみ収集・トイレ清掃等を6,515万9千円で受託し維持管理を実施した。

ウ スポーツ施設管理事業

歌の森運動公園多目的グラウンドや野球場・テニスコート等の除草・芝生管理等を1,572万3千円で行った。

エ 建物施設等管理事業

小杉駅南口トイレの維持管理や市有地の除草管理等を1,047万5千円で実施した。

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	143,002	139,311	3,691	経常収益	142,184	138,416	3,768
管理費	30,552	32,412	1,860	基本財産運用益	1	1	-
事業費	112,450	106,899	5,551	事業収益	140,274	136,087	4,187
				受取補助金等	1,882	2,328	446
				雑収益	27	-	27
				経常外収益	560	-	560
				固定資産取得積立金増益	560	-	560
小 計	143,002	139,311	3,691	小 計	142,744	138,416	4,328
当期一般正味財産増減額	258	895	637				
合 計	142,744	138,416	4,328	合 計	142,744	138,416	4,328

(3) 貸借対照表

令和2年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	9,121	8,920	201	流動負債	9,121	8,920	201
現金及び預金	1,220	834	386	未払金	8,814	8,482	332
未収金	7,901	8,086	185	預り金	307	438	131
固定資産	30,426	31,244	818	固定負債	-	560	560
基本財産定期預金	10,000	10,000	-	退職給付引当金	-	560	560
特定資産	10,548	10,117	431	正味財産	30,426	30,684	258
その他固定資産	9,878	11,127	1,249	指定正味財産	10,000	10,000	-
				一般正味財産	20,426	20,684	258
合 計	39,547	40,164	617	合 計	39,547	40,164	617

2 令和2年度事業計画

(1) 事業の目的

射水市の都市公園施設等の維持管理並びに県民公園太閤山ランド及びその他公共施設の維持管理業務を適切かつ効率的に行い、もって市民の福祉の向上に寄与する。

(2) 事業計画

ア 公園緑地等管理事業

都市公園の維持管理や児童公園の遊具点検・修理等を5,027万1千円で受託し、事業を行う。

イ 太閤山ランド維持管理事業

県民公園太閤山ランドの芝生管理やごみ収集・トイレ清掃等を6,490万円で受託し、維持管理を行う。

ウ スポーツ施設管理事業

歌の森運動公園多目的グラウンドや野球場・テニスコート等の除草・芝生管理等を1,565万円でを行う。

エ 建物施設等管理事業

小杉駅南口トイレの維持管理や市有地の除草管理等を1,071万9千円でを行う。

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	144,865	142,086	2,779	経常収益	143,900	141,194	2,706
管理費	30,416	29,304	1,112	基本財産運用益	2	1	1
事業費	114,449	112,782	1,667	特定資産運用益	1	1	-
				事業収益	141,540	138,835	2,705
				雑収益	1	1	-
				補助金収益	2,356	2,356	-
小 計	144,865	142,086	2,779	小 計	143,900	141,194	2,706
当期一般正味財産増減額	965	892	73				
合 計	143,900	141,194	2,706	合 計	143,900	141,194	2,706

公益財団法人 射水市絵本文化振興財団

1 令和元年度事業報告

(1) 事業実績

ア 施設維持管理

大島絵本館及びふれあいパークの施設管理を行った。

1,959万5,101円

イ イベント事業

絵本原画展、手作り絵本コンクール、ばらの香りコンサート、ファミリーコンサート、クリスマスコンサート、いのちの絵本、カフェギャラリー展示等のイベントを開催した。

661万1,849円

ウ 創作活動事業

創作教室、ワークショップ、製本教室、出前講座等を行った。

218万9,422円

エ 広報、情報提供事業

絵本の出版や、情報誌「マグちゃん通信」の隔月発刊、広報等への情報発信を行った。

555万2,524円

オ その他

シアター等の貸館や、カフェ・ショップの運営等を行った。

237万1,299円

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成31年4月 1日から
令和 2年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	92,360	93,699	1,339	経常収益	93,050	92,688	362
法人管理費	19,595	19,208	387	基本財産利息収入	154	154	-
自主事業費	72,765	74,491	1,726	事業収入	92,617	92,176	441
				雑収入	279	359	80
小 計	92,360	93,699	1,339	小 計	93,050	92,688	362
当期一般正味財産増減額	690	1,011	1,701				
合 計	93,050	92,688	362	合 計	93,050	92,688	362

【参考】次期繰越収支差 4,152千円

(3) 貸借対照表

令和2年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	17,484	17,644	160	流動負債	6,333	7,183	850
現金及び預金	9,975	9,732	243	未払金	6,130	6,260	130
未収金	510	341	169	預り金	203	923	720
貯蔵品	6,999	7,570	571	正味財産	88,526	87,836	690
固定資産	77,375	77,375	-	指定正味財産	77,000	77,000	-
基本財産定期預金	77,000	77,000	-	一般正味財産	11,526	10,836	690
その他固定資産	375	375	-				
合 計	94,859	95,019	160	合 計	94,859	95,019	160

2 令和2年度事業計画

(1) 事業の目的

絵本文化・芸術等の振興及び児童の健全な育成に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いのある市民生活の実現と地域社会の発展に寄与する。

(2) 事業計画

ア 施設維持管理

射水市大島絵本館及びふれあいパークの施設管理を行う。

2,072万1千円

イ イベント事業

絵本原画展、手作り絵本コンクール、いのちの絵本、コンサート、忍者ショー、カフェギャラリー展示等のイベントを開催する。

675万7千円

ウ 創作活動事業

創作教室、ワークショップ、製本教室、出前講座等を行う。

240万8千円

エ 広報、情報提供事業

絵本の出版や、情報誌「マグちゃん通信」の発刊、広報等への情報発信を行う。

666万5千円

オ その他

シアター等の貸館や、カフェ・ショップの運営等を行う。

268万3千円

:

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	96,700	94,823	1,877	経常収益	96,699	94,423	2,276
法人管理費	20,721	19,731	990	基本財産利息収入	115	192	77
自主事業費	75,979	75,092	887	事業収入	96,184	93,701	2,483
				雑収入	400	530	130
小 計	96,700	94,823	1,877	小 計	96,699	94,423	2,276
当期一般正味財産増減額	1	400	399				
合 計	96,699	94,423	2,276	合 計	96,699	94,423	2,276

1 令和元年度事業報告

(1) 事業実績

ア 施設維持管理

新湊中央文化会館、中央公民館、小杉文化ホール、大門総合会館、正力・小林記念館、陶房「匠の里」の施設管理を行った。

2億5,513万5,579円

イ 主催・共催公演事業

新湊中央文化会館、小杉文化ホール、大門総合会館において、我が国の代表的かつ伝統的な文化芸能や、現代における中心的な舞台芸術・芸能・大衆演芸の公演及び市内外の作家による絵画及び芸術作品の展示事業を行った。

2,151万3,979円

ウ 射水市文化ホール友の会事業

財団が主催する公演について、一口5千円の年会費で8千円分の公演が選べる文化ホール友の会事業(400件 670口/会費収入 335万円)を実施し、会員の拡充に繋げた。

9万3,434円

エ 自主公演(普及育成)事業

会館専属アーティストや各種芸術団体への支援事業、中学校アウトリーチコンサート、射水市民病院出前コンサート、ボランティアホールサポーター事業、市民の教養の向上や生活文化の振興につながる講座及び発表会等を行った。

166万5,845円

オ 体験活動等事業

伝統を活かしながら、誰でも気軽に焼物作りが楽しめる体験型の陶芸教室を開催した。

420万3,770円

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	282,687	299,832	17,145	経常収益	298,048	304,839	6,791
管理費	255,136	262,990	7,855	基本財産運用収入	31	27	4
事業費	27,477	36,783	9,306	事業収入	9,622	16,738	7,116
事務局費	74	59	15	受託事業収入	212,639	210,042	2,597
				利用料金収入	70,078	72,037	1,959
				雑収入	5,678	5,995	317
小 計	282,687	299,832	17,145	小 計	298,048	304,839	6,791
当期一般正味財産増減額	15,361	5,007	10,354				
合 計	298,048	304,839	6,791	合 計	298,048	304,839	6,791

【参考】次期繰越収支差 54,680千円

(3) 貸借対照表

令和2年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	73,319	63,648	9,671	流動負債	18,639	24,329	5,690
現金及び預金	72,648	62,600	10,048	未払金	17,776	19,212	1,436
未収金	671	1,047	376	預り金	38	3,270	3,232
固定資産	46,270	46,270	-	前受金	825	1,847	1,022
基本財産定期預金	46,270	46,270	-	正味財産	100,950	85,588	15,361
				指定正味財産	46,270	46,270	-
				一般正味財産	54,680	39,319	15,361
合 計	119,589	109,918	9,671	合 計	119,589	109,918	9,671

2 令和2年度事業計画

(1) 事業の目的

優れた芸術文化公演事業を多彩に開催し、住民主体の芸術文化活動を育成・支援し、市の芸術文化の振興を図り、もって個性と魅力あふれる地域文化の創造と心豊かな人づくりに寄与する。

(2) 事業計画

ア 施設維持管理

新湊中央文化会館、小杉文化ホール、大門総合会館、正力・小林記念館、陶房「匠の里」の施設管理を行う。

2億7,380万1千円

イ 主催・共催公演事業

新湊中央文化会館、小杉文化ホール、大門総合会館において、我が国の代表的かつ伝統的な文化芸能や、現代における中心的な舞台芸術・芸能、大衆演芸の公演を行う。

3,542万9千円

ウ 射水市文化ホール友の会事業

財団が主催する公演について、一口5千円で入場料金8千円分を鑑賞できる会員制度を実施する。

35万円

エ 自主公演（普及育成）事業

普及育成事業、市内学校及び施設における出前コンサート、ボランティアホールサポーター養成事業、市民の教養の向上や生活文化の振興につながる講座及び発表会など文化に触れる機会の創出事業を行う。

208万円

オ 体験活動等事業

陶房「匠の里」において、貴重な伝統文化を継承し、手づくり文化活動の振興及び有意義な余暇の活用として体験型の陶芸教室を実施する。

433万9千円

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科目	金額			科目	金額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	316,136	305,271	10,865	経常収益	317,191	304,060	13,131
管理費	273,801	271,474	2,327	基本財産運用収入	29	48	19
事業費	42,198	33,657	8,541	事業収入	23,600	15,140	8,460
事務局費	133	135	2	受託事業収入	211,545	210,410	1,135
市納付金	4	5	1	利用料金収入	76,317	72,757	3,560
				雑収入	5,700	5,705	5
小計	316,136	305,271	10,865	小計	317,191	304,060	13,131
当期一般正味財産増減額	1,055	1,211	2,266				
合計	317,191	304,060	13,131	合計	317,191	304,060	13,131

1 令和元年度事業報告

(1) 事業実績

ア 施設維持管理事業

海竜スポーツランド、サン・ビレッジ新湊の施設管理を行った。

7,350万246円

イ 大会開催事業

受託事業である射水市民体育大会、元旦マラソン大会を開催した。

348万3,500円

ウ 競技団体等活動助成事業

競技団体・地区（校下）体育協会への活動助成を行った。

538万3,000円

エ 選手派遣事業

富山県民体育大会や、富山県駅伝競走大会への選手派遣を行った。

160万3,448円

オ スクール事業

スポーツ施設の有効活用を図るとともに市民の健康、体力の向上及び生きがいに
寄与するため、各種スクールを実施した。

2,928万9,538円

(2) 正味財産増減計算書(損益計算書)

平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで
(単位:千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
経常費用	144,545	130,562	13,983	経常収益	139,566	138,013	1,553
管理費	14,015	13,862	153	基本財産運用益	193	196	3
事業費	130,530	116,700	13,830	受取入会金	320	378	58
				受取会費	580	580	-
				事業収益	103,011	101,174	1,837
				受取補助金等	34,564	34,796	232
				受取負担金	612	594	18
				雑収入	286	295	9
小 計	144,545	130,562	13,983	小 計	139,566	138,013	1,553
当期一般正味財産増減額	4,979	7,451	12,430				
合 計	139,566	138,013	1,553	合 計	139,566	138,013	1,553

【参考】次期繰越収支差 21,210千円

(3) 貸借対照表

令和2年3月31日現在
(単位:千円)

資 産 の 部				負債及び正味財産の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	36,275	32,988	3,287	流動負債	15,065	6,799	8,266
現金及び預金	29,709	27,710	1,999	未払金	14,345	5,574	8,771
未収金	6,566	5,278	1,288	預り金	720	1,225	505
固定資産	85,000	85,000	-	正味財産	106,210	111,189	4,979
基本財産(定期預金)	10,000	10,000	-	指定正味財産	85,000	85,000	-
基本財産(有価証券)	75,000	75,000	-	一般正味財産	21,210	26,189	4,979
合 計	121,275	117,988	3,287	合 計	121,275	117,988	3,287

2 令和2年度事業計画

(1) 事業の目的

射水市民へのスポーツ活動の普及・振興を通して活力あるまちづくりを推進するとともに、選手の育成並びに競技力の向上を図る。

(2) 事業計画

ア 施設維持管理事業

海竜スポーツランド、サン・ビレッジ新湊の施設管理を行う。

7,237万1千円

イ 大会開催事業

受託事業である射水市民体育大会、元旦マラソン大会を開催する。

347万8千円

ウ 競技団体等活動助成事業

競技団体・地区（校下）体育協会への活動助成を行う。

538万4千円

エ 選手派遣事業

富山県民体育大会への選手派遣を行う。

86万4千円

オ スクール事業

スポーツ施設の有効活用を図るとともに市民の健康、体力の向上及び生きがいづくりに寄与するため、各種スクールを実施する。

3,159万円

(3) 予定正味財産増減計算書（損益計算書）

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
経常費用	146,514	142,545	3,969	経常収益	145,962	140,354	5,608
管理費	15,562	15,361	201	基本財産運用益	193	196	3
事業費	130,952	127,184	3,768	受取入会金	407	401	6
				受取会費	580	580	-
				事業収益	109,342	103,736	5,606
				受取補助金等	34,568	34,564	4
				受取負担金	600	600	-
				受取寄附金	1	1	-
				雑収益	271	276	5
小 計	146,514	142,545	3,969	小 計	145,962	140,354	5,608
当期一般正味財産増減額	552	2,191	1,639				
合 計	145,962	140,354	5,608	合 計	145,962	140,354	5,608

万葉線株式会社

1 令和元年度事業報告

(1) 事業実績

ア 営業面

射水、高岡両市をはじめ、「万葉線対策協議会」、「万葉線を愛する会」などの支援団体の協力を得て、積極的な事業活動を展開するとともに、「ドラえもん ترام」の運行や高岡御車山祭、新湊曳山まつりをはじめとする各種祭り・イベント事業での運賃割引、臨時増発を実施するなど、利用客の増加に努めた。

また、恒例となった納涼ビール電車やヌーヴォー・ワイン電車、おでん電車を運行するとともに、サイクル ترامの開始、万葉令和号の運行、ドラえもん ترامラッピングの充実の他、令和改元記念キップ、ワンコイン回数券の発売など新たな企画に取り組んだ。6月には累計乗車2,000万人達成を記念し、アイトラム4編成に感謝のシールを貼付した。

さらに、グッズの販路拡大や車体広告の新規獲得に加え、各駅・停留場の愛称名を企業等から募集するネーミングライツ事業も開始するなど財務内容の強化に努めた。

イ 施設設備等の整備面

国、県、射水市、高岡市の支援のもと、踏切保安設備及び電柱の更新、西新湊変電所の更新などに取り組み、安全・安心・安定輸送の向上に取り組んだ。

以上の結果、当期の輸送人員は113万6千人、営業収益は2億974万円であった。また、当期の営業損失は7,616万5千円、経常損失は7,474万3千円となったが、富山県、射水市、高岡市からの運行費補助金等により、当期利益77万2千円を計上することとなった。繰越利益剰余金は201万2千円となった。

(2) 損益計算書

平成31年4月 1日から
令和 2年3月31日まで
(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
営業費用	285,905	281,837	4,068	営業収益	209,740	208,380	1,360
				旅客運輸収入	173,159	176,332	3,173
特別損失	213,034	233,985	20,951	運輸雑入	36,580	32,048	4,532
固定資産圧縮損	213,005	233,985	20,980	営業外収益	1,422	3,251	1,829
除却費	29	-	29	受取利息	21	26	5
法人税等	297	297	-	雑収入	1,401	3,225	1,824
				特別利益	288,846	305,727	16,881
				補助金他	288,846	305,727	16,881
小 計	499,236	516,118	16,882	小 計	500,008	517,358	17,350
収益費用加算額(当期利益)	772	1,240	468				
合 計	500,008	517,358	17,350	合 計	500,008	517,358	17,350

(3) 貸借対照表

令和2年3月31日現在
(単位：千円)

資 産 の 部				負債及び資本の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)		当年度(A)	前年度(B)	増減(A)-(B)
流動資産	406,468	450,444	43,976	流動負債	232,341	269,400	37,059
現金及び預金	137,843	137,742	101	未払金	204,461	240,104	35,643
貯蔵品	6,881	7,507	626	未払費用	8,742	8,890	148
前払費用	2,182	-	2,182	前受金	2,109	2,297	188
仮払金	26	1,444	1,418	源泉預り金	183	185	2
未収入金	250,403	294,714	44,311	預り金	568	2,069	1,501
未収運賃	9,134	9,038	96	前受運賃	9,625	9,549	76
固定資産	414,854	410,542	4,312	仮受金	275	94	181
建物	22,298	18,598	3,700	未払法人税等	297	297	-
建物付属設備	2,487	122	2,365	賞与引当金	6,081	5,917	164
構築物	13,434	13,166	268	固定負債	154,213	157,590	3,377
車両運搬具	14,333	12,668	1,665	長期借入金	106,668	106,668	-
器具備品	765	877	112	補助金等受入金	47,545	50,922	3,377
土地	311,434	311,434	-	株主資本	434,768	433,997	772
建設仮勘定	49,726	53,550	3,824	資本金	100,000	100,000	-
電話加入権	102	102	-	その他資本剰余金	332,756	332,756	-
ソフトウェア	250	-	250	繰越利益剰余金	2,012	1,240	772
長期前払費用	26	27	1				
合 計	821,322	860,987	39,665	合 計	821,322	860,987	39,665

2 令和2年度事業計画

(1) 事業の目的

射水、高岡両市の重要な生活路線であり、両市の魅力あるまちづくりに活用し快適で安定したサービスや信頼される輸送の提供を行う。

(2) 事業計画

ア 信頼される輸送の提供

当社「安全管理規定」を基本に、事業運営上の安全管理体制の確立を図り、輸送の安全向上に努める。また、全社員が運転・保守・点検等の知識・技術力を高めて、お客様に安心してご利用いただけるよう安全で安定した輸送の提供に努める。

イ 収入の確保と経費の節減

地域の行催事においては積極的かつ柔軟な運用に対応するとともに、新しいまつり・イベントの発掘や旅行業者等と連携した誘客策に取り組みることにより、収入の確保を図る。

また、万葉線グッズやドラえもん関連グッズ及び企画乗車券の開発・販売や利用者へのサービス拡充などによるイメージアップに努める。

社員一人ひとりがコスト意識を強く持ち、日頃の業務上の無駄を排除し、業務の効率化・合理化を推進して経費の削減に努める。

ウ お客様に喜んでいただけるサービスの提供

アイトラムやドラえもんトラムを効果的に運用するとともに、旧型車両を活用しながら旅客サービスの改善向上を図り、利用客の増加に努める。

また、将来のICカード導入に向け、旧型車両1台について交流電源改造にあわせて冷房機器を装着し、利便性の向上を図る。

加えて、あいの風とやま鉄道やJR各線との接続などにきめ細かに対応していくほか、沿線の観光施設等と連携した誘客商品の充実を図るとともに、各種イベント時の臨時便やビール電車・ワイン電車・おでん電車運行等の拡充を進める。

(3) 予定損益計算書

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

(単位：千円)

費用の部				収益の部			
科 目	金 額			科 目	金 額		
	当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)		当年度(A) 予定額	前年度(B) 予定額	増減(A)-(B)
営業費用	328,970	307,300	21,670	営業収益	218,100	215,500	2,600
人件費	193,980	187,785	6,195	旅客収入	182,100	189,500	7,400
修繕費	72,150	59,200	12,950	運輸雑入	36,000	26,000	10,000
動力費	22,000	23,000	1,000				
経費	35,140	32,215	2,925	営業外収益	630	600	30
諸税	700	600	100	受取利息他	630	600	30
減価償却費	5,000	4,500	500				
法人税等	300	300	-	特別利益	111,040	92,000	19,040
				補助金	111,040	92,000	19,040
小 計	329,270	307,600	21,670	小 計	329,770	308,100	21,670
収益費用加算額(当期利益)	500	500	-				
合 計	329,770	308,100	21,670	合 計	329,770	308,100	21,670